
平成 30 年 北海道建築士会 第 2 回まちづくり委員会 議事録

開催日時：平成 30 年 11 月 24 日（土） 14：00～17：00

開催場所：事務局会議室（札幌市中央区大通西 5 丁目 大五ビル 6 階）

出席者：＜担当常務 兼 委員長＞針ヶ谷 拓己（札幌）

＜副委員長＞清水 浩史（札幌）、山田 直登（空知）

＜委員＞石塚 尚也（恵庭）、高橋 真美（北見）

＜事務局＞秋吉次長

＜協議事項＞

1. 平成 30 年事業報告、平成 31 年事業計画・予算について（針ヶ谷）【14：00～14：45】

（1）平成 30 年事業報告・決算見込み

○別紙にて説明

（2）平成 31 年事業計画・予算について

○別紙にて説明（委員会の日程、各事業の日程確認）

・委員会等の日程

1 月 19 日（土） 小会議（事業計画について） 13 時より

2 月 16 日（土） 第 1 回委員会（事業計画、フォーラム・全国大会について）13 時より

5 月 25 日（土） WEB 会議－1（フォーラムの企画確定、全国大会について）

8 月 24 日（土） WEB 会議－2（景観まちづくり塾の企画、全道大会について）

10 月 19 日（土） 第 2 回委員会（次年度事業計画及び予算について）

・事業の日程

2 月 16 日（土） 北海道建築士会まちづくり会議 15 時より

7 月 未定（土） まちづくりフォーラム

9 月 20 日（金）・21（土） 全国大会函館大会

10 月 未定（土） 景観まちづくり塾

2. 高校生デザインコンクールについて（針ヶ谷）【14：45～14：50】

○担当 ◎針ヶ谷

○日時 運営委員会 6 月、選定委員会 9 月

○概要 道内の建築系学科が設置されている工業高校に在籍する生徒の皆さんから、道の整備する公共建築物のデザインについて、高校生らしい夢のあるユニークなアイデアを広く募集するもので、北海道・日本建築家協会北海道支部・北海道建築士事務所協会・北海道建築士会の共催によって開催される。

まちづくり委員会としては、6 月の運営委員会、9 月の選定委員会へ委員を派遣する。

○選考委員会（実施済）

・開催日 平成 29 年 9 月 10 日（月）10：30～15：00

- ・開催場所 北海道庁赤れんが2階1号会議室
- ・内 容 応募111作品より、一次審査にて各選定委員10作品を投票。二次審査は選出された10作品を各選定委員にて5段階評価し、その結果を基に全体協議が行われ、各賞を決めた。

最優秀賞 苫小牧工業高校 鈴木達也さん、板垣謙典さん、松芳大輔さん

タイトル「フワフワトイレ」

フワフワドームと想像させる適度なデザインであり、トップライトによる採光など、機能性も考慮され、建築的に完成度が高くバランスのとれた作品であった。

優秀賞 苫小牧工業高校×2、留萌工業高校×1

佳作 苫小牧工業高校×4

特別賞 函館工業高校×2

※詳細は別紙による

○運営委員会（2回目）

- ・開催日 平成31年1月16日（水）11：00
- ・開催場所 未定

3. 連合会まちづくり委員会について（針ヶ谷）【14：50～15：00】

（1）委員会の開催（第1回、第2回）

（2）全国まちづくり委員長会議及びまちづくり会議

- ・開催日 平成31年2月1日（金）・2日（土）
- ・開催場所 御影公会堂（兵庫県神戸市東灘区御影石町4丁目4番1号）
- ・参集規模 47都道府県まちづくり委員長、まちづくり部会員、行政、県民 250名
- ・テーマ まちづくりの課題とその解決へ向けての展開を探るー50年先の未来にむけて
- ・内 容 未定
- ・参加予定者
 - ・本部まちづくり委員1名
石塚委員を予定。委員会欠席の杉島委員と北野委員にも確認とすることとする。
 - ・北海道の各まちづくり部会員
12/7本部理事会にて各部会委員に連絡する

4. その他（針ヶ谷）【15：10～16：40】

（1）北海道建築士会まちづくり会議の開催

年に1回、各まちづくり部会員及び活動関係者（本部の各委員等）が一堂に集まり、活動報告やシンポジウムを行うなど、情報を共有する場となることを目的に開催する。

- ・開催日 平成31年2月16日（土）15：00～18：00
- ・開催場所 札幌（かでの2・7やヤクルトビルなど）
- ・参集規模 全道各支部（部会関係者など） 30名
- ・内 容 防災／歴史／景観／街中／福祉というカテゴリーのまちづくり活動について、それぞれの活動報告や行政を交えたシンポジウムなどを予定。

※北海道ブロックのまちづくり部会担当組織は下記がベース

防災まちづくり部会：被災地応急支援委員会（小町部会員）

歴史まちづくり部会：ヘリテージマネージャー特別委員会（関川部会員）

景観まちづくり部会：本部まちづくり委員会（針ヶ谷副部長）

街中（空き家）まちづくり部会：本部まちづくり委員会（針ヶ谷部会員）

福祉まちづくり部会：本部女性委員会及び他団体エキスパート（本間部会員）

<意見など>

- ・担当者は、札幌近郊の石塚・清水・針ヶ谷とする
- ・去年はキックオフ。一堂に集まり、各まち部会の活動状況の共有がメイン
- ・今年には胆振東部地震をメインテーマに進めたい。①まち部会活動報告②胆振東部地震についての報告と今後③各まち部会に分かれてワークショップ（北海道のまち部会どう活動していくか？）④発表（今後のビジョン）
- ・各まち部会を担当する本部各委員会の横のつながりも深めたい

(2) まちづくりフォーラムについて

地域のまちづくり活動にふれ、そのまちのことや、地域が抱える問題などを知ることで、今後のまちづくり活動へのヒントを見つけ出せる「場」となることを目的に開催するものである。

- ・開催日 平成31年7月
- ・開催場所 江別市
- ・参集規模 全道各支部、学生、市民 50名
- ・内容 未定

<意見など>

- ・担当は、針ヶ谷・石塚をメインとする
- ・次回委員会までに概要企画をまとめる（針ヶ谷）

《連絡・報告事項》【16:40～17:00】

1. 全国大会さいたま大会の報告（針ヶ谷）

（1）歴史・景観まちづくりセッションの運営（景観まちづくり部会担当）

- ・開催日 平成30年10月26日（金）10:00～12:00
- ・開催場所 大宮ソニックシティ・ビル棟6F チェリールーム
- ・参集規模 70名程度
- ・テーマ 「歴史と景観」まちづくりで未来とつながる
- ・内容 歴史や景観を切り口にしたまちづくりをテーマに、全国の実践活動事例報告と、景観講座の事例報告が行われた。最後に森崎部会長より今後の景観まちづくり活動についてのコメントが発表された。

（2）エクスカーションFコースへの参加

- ・開催日 平成30年10月27日（土）9:00～17:00
- ・開催場所 川越市の伝建地区
- ・参集規模 130名程度
- ・テーマ タイムスリップ気分！ 小江戸 川越散策
- ・内容 類焼を防ぐため耐火建築で、町家形式として発達した蔵造りのまち川越。黒漆喰の壁に大きな鬼瓦、重厚な造りの商家が連なる一番街エリアなどは、重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。バス移動はJTB添乗員、川越に着いてからはNPO法人川越蔵の会のみなさまにガイドいただいた。

2. 全国大会函館大会について（針ヶ谷）

（1）実行委員会の進捗状況説明

（2）本部まちづくり委員会の担当について

エクスカーションを担当する。スタッフが足りないので本部まち委員もお手伝いすることになる。

3. 景観整備機構について

（1）今年3月に指定を受けた札幌市より景観イベントの講演依頼（針ヶ谷）

- ・景観未来会議 sapporo2019（1月27日開催）
針ヶ谷委員長が登壇予定
- ・新さっぽろ駅周辺地区景観まちづくりワークショップ（2月開催予定）
針ヶ谷委員長又は札幌支部まちづくり委員が登壇予定

（2）景観まちづくり塾のアンケート結果について（石塚）

全体的に概ね好評のアンケート結果であり、「籤H I G O」の見学と「まちあるき」が特に好評。印象に残った見学地は「籤H I G O」と「和光荘」

4. 建築甲子園について

今年は北海道内の高校から応募がなかったため、選考審査は行わないこととなった。